

『札幌学院大学心理学紀要』の刊行要領

1. 札幌学院大学心理研究部会は『札幌学院大学心理学紀要』（以下『紀要』とする）を年2回発行する。
2. 『紀要』に掲載された論文等の著作権は、札幌学院大学総合研究所に帰属する。
3. 『紀要』は論文、研究ノート、資料等を掲載する。なお、投稿できる原稿は未刊のものとする。
4. 『紀要』に投稿できるのは「札幌学院大学心理研究部会規程」（平成29年12月7日制定）第4条に定める会員および本学臨床心理学研究科大学院生・大学院修了生とする。上記の会員以外の者との共著については、研究部会長が必要と認めた場合に限る。
5. 投稿原稿は原則として、『紀要』1巻につき1名1篇とする。
6. 研究部会幹事をもって編集委員会を構成する。
7. 編集委員会は投稿原稿の可否を審議する。そのために学内外の適当な専門家に依頼し、原稿掲載の適否について意見を求める。なお、論文については査読を依頼する。また、編集委員会は原稿の可否を著者に通知し、修正を求めることができる。投稿原稿の掲載の種類については、編集委員会は著者と協議して決定することができる。
8. 原稿の掲載順位については、編集委員会にて決定するものとする。
9. 『紀要』に投稿する者は、定められた期日までに担当事務局に「投稿整理カード」を提出し、エントリーしなければならない。なお「投稿整理カード」は担当事務局にて常時用意している。
10. 投稿エントリーと原稿提出の期限、紀要刊行の時期は、以下の通りとする。

①投稿エントリー期限	5月末日	9月末日
②原稿提出期限	7月15日	11月15日
③紀要の刊行	10月1日	2月1日
11. 校正は再校までとし、校正期間は初校2週間、再校4日間とする。なお、大幅な修正は初校までとし、再校については確認程度とする。
12. この刊行要領は、2018年度受付分原稿より有効とする。
この刊行要領は、2021年度受付原稿より有効とする。（2021年1月21日）

『札幌学院大学心理学紀要』の執筆要綱

1. 投稿原稿は横書きとする。原稿はワープロ・パソコンで作成し、図表等を含めて42文字×34行で17枚以内を原則とする。なお、原則の枚数を越えた場合は、編集委員会で可否等を審議する。
2. 投稿原稿は完成したものを提出すること。提出にあたっては、電磁的記録媒体と紙媒体原稿の両方を提出すること。
3. 『紀要』への投稿原稿における調査・実験等の研究に関しては、原則、倫理委員会の承認を得るものとする。また、投稿原稿の内容および研究手続き全般において、研究倫理に十分配慮する。投稿原稿における調査・実験等の研究について倫理委員会の承認を得られた場合は、投稿原稿の本文にその旨を記載する。その際、倫理審査時に付与される番号を記載すること。倫理委員会の承認を得られていない場合は、実施した倫理的配慮を詳細に記載する。なお、査読あり原稿の場合は査読者が、査読なし原稿の場合は心理研究部会幹事会が研究倫理事項の確認をとることがある。
4. 投稿原稿の論文については、以下の構成とすること。
 - ①論文の題名
 - ②氏名
 - ③要約（400字程度）
 - ④キーワード（3～5語句）
 - ⑤本文
 - ⑥要約（本文が日本語の場合は、③を日本語、⑥を英語で記載する。本文が日本語以外の場合は、③を日本語、⑥を論文の言語で記載する。）
5. 図表及び写真は、そのまま印刷できる状態で作成し、挿入箇所を注記する。図表は図1、表1あるいはFig. 1、Table. 1のように通し番号をつけ、簡潔な表題等をつける。図表がオリジナルでない場合は引用した出典を明示する。
6. 引用は「 」を、引用の中の引用は『 』を用いる。
7. 論文名を括る場合は「 」を、書名、雑誌名を括る場合は『 』を用いる。
8. 引用文献の表記は以下を原則とする。
 - (1) 単行本：著者名、『書名』、出版社、ページ、発行年。
共著の場合：著者名、「論文名」、編著者名、『収録書名』、出版社、巻号、ページ、発行年。
 - (2) 論文：著者名、論文名、掲載誌名、巻号、ページ、発行年。
9. この執筆要綱は、2018年度受付分原稿より有効とする。
この執筆要綱は、2023年度受付分原稿より有効とする。